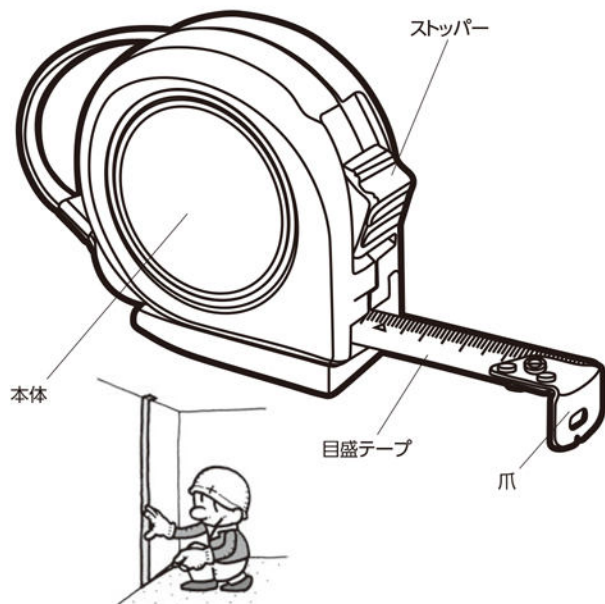


# コンベックス

## コンベックス(巻尺・スケール)

長さを効率よく測ることができるコンパクトな巻尺です。



### 特長

- 測りたいものに爪を引っ掛け、そのまま本体を引っ張り、引き出されたテープの目盛を読むだけです。  
引っ掛けるものがない場合は手でテープを引き出し、指でテープを押さえながら測ります。

### コンベックスにおける JIS 規格

コンベックスルール精度  
日本工業規格

- 1級許容差(分長)  
±(0.2+0.1L)mm  
L=テープの長さ(m)
- 爪を含む場合はさらに±0.2mmを加えた値。
- 張力を加えない状態。

### 移動爪について

移動爪を使うことによって、引っ掛け測定と突き当て測定を自由に行うことができるので、作業の効率がぐんとアップします。

#### ●引っ掛け測定



#### ●突き当て測定



### テープ幅別水平/垂直保持長さ(平均測定値)

テープ幅	水平に伸ばして測れる長さ		垂直に伸ばして測れる長さ		両面コンベックス 壁に沿わせて測れる長さ(両面シリーズ裏面)
	1.2m	1.7m	2.3m	3.7m	
13mm	1.2m	1.7m			
16mm	1.5m	2.3m			
19mm	2m	2.9m		3.7m	
22mm	2.2m	3.5m		4.7m	
25mm	2.4m	3.9m		5.5m	
27mm	2.7m	4.1m		5.5m以上	

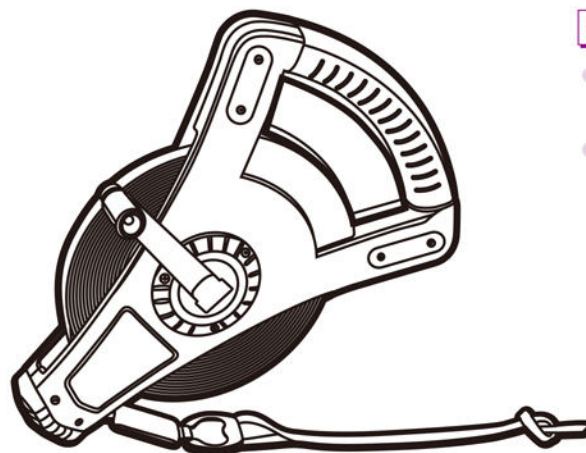
### [455mmピッチ表示]

ツーパイフォー工法、パネル工法、プレハブ工法で使用するマークです。



# 巻尺(長尺)

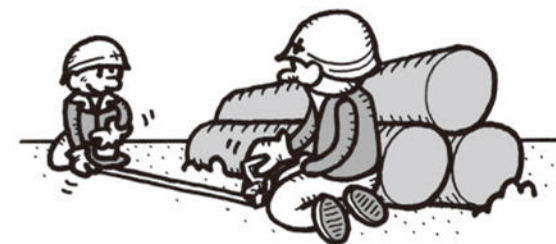
長さを測定するための巻き取りケース付スケールです。



### 特長

- 測定距離に応じた長さのテープを引き出して使用します。巻き取りはレバーを回して巻き取ってください。
- 特に10m以上の長さ測定に適しています。

建築、土木、測量現場をはじめとした、長さの測定が必要な場所で使用します。特に土地測量、道幅測量などで使われます。



### テープ精度

#### 鋼製巻尺許容差 (日本工業規格 JIS B 7512)

長さ	許容差
0 ~ 10m	± 1.2mm
0 ~ 20m	± 2.2mm
0 ~ 30m	± 3.2mm
0 ~ 50m	± 5.2mm
0 ~ 100m	± 10.2mm

※±(0.2+0.1L)mm  
L=テープ長さ(m)

#### 繊維製巻尺許容差 (日本工業規格 JIS B 7522)

長さ	許容差
0 ~ 10m	± 4.6mm
0 ~ 20m	± 8.6mm
0 ~ 30m	± 12.6mm
0 ~ 50m	± 20.6mm
0 ~ 100m	± 40.6mm

※±(0.6+0.4L)mm  
L=テープ長さ(m)

## COCO MITE

- 長さを確認してください。  
(1m・2m・3.5m・5.5m・7.5m・10m)
- テープ幅を確認してください。  
(6mm・10mm・13mm・16mm・19mm・22mm・25mm・27mm)
- ストッパーの有無を確認してください。
- 目盛の種類を確認してください。  
(メートル目盛/尺相当目盛付)

- テープ材質の確認をしてください。
  - ・スチール(標準品)
  - ・ステンレス(サビに強い)
  - ・特殊樹脂コート(摩擦に強い)
- ばね材質の確認をしてください。
  - ・スチール
  - ・ステンレス

## COCO MITE

- 使用場所、用途の確認をしてください。
- 長さ(10m、20m、30m、50m、100mなどのサイズ)を確認してください。
- テープの材質を確認してください。
- 等倍巻きか早巻きタイプかを確認してください。

### テープの材質

- 鋼製巻尺  
金属テープを使用しているため伸びが少なく、より正確な測定に適しています。
- 鋼製巻尺プラスナイロンコート  
(折れ、サビ、摩擦に強い押し出しコート)耐久性にも優れています。
- グラスファイバー製巻尺  
軽量で耐水性、耐薬品性、電気絶縁性に優れています。(水洗いできる丈夫なテープ)